

「よく聞こえる」と好評 磁気ループの貸し出しが始まりました



江南市は高齢者や難聴者の聴こえを支援するために、磁気ループの貸し出しを行っています。



4月4日に、この磁気ループを借り、「森 ケイ子の市政報告会」を団地集会所で行いました。この報告会の際、江南市から携帯型磁気ループのセットを借り、2名の方に

補聴器をつけて聞いていただきました。

はじめてつかう補聴器に戸惑いながらも、終わった後の感想は、「今までは聞き取れないところもあったけど、今日のははっきり聞こえて、話の内容がよく分かってよかった」と喜んでいただきました。

昨年9月議会で「難聴者の聴こえ支援を」と、かけの議員が一般質問で取り上げ、早速12月議会で、購入の補正予算が計上され、3月から貸し出しが始まっています。

3月20日に行った演説会でも、2の方に補聴器を付けて聞いていただき好評でした。

貸し出し用の補聴器が、2つしかないため、3人目の方は利用できません。今後補聴器を増やしていただくとよいですね。

なお【T】モードに切り替え可能な補聴器を利用している方は、自分の補聴器で聞くことができます。

* 詳しいことは江南市のホームページをご覧ください「各課のページ⇒福祉課へ」

… 磁気ループとは …

マイクの音声を、コードリールで囲った範囲内の補聴器に向けて発信します。(図参照)

発信の際に磁気を用いることから磁気ループと呼ばれます。

マイクの音声のみを受信することから、通常の補聴器と比べて雑音が少なく、クリアな音声を聴くことができます。(江南市ホームページより)



養老町のオンデマンドバスを視察しました

2月25日(月)、タウンバスを実現する会(準備会)のメンバーなど13人で、岐阜県養老町のオンデマンドバスを視察してきました。

養老町ではこれまで町内を走らせていた、公共施設巡回バスの利用者が年々減少する中、「もっと便利に」と、町長の公約にもとづき、昨年11月から東京大学が開発したコンビニクルのシステムを活用し、10人乗りワゴン車7台で町内全域のオンデマンドバスを試行中です。

予約は前日から当日30分前まで

現在料金は無料で、予約は前日から当日30分前まで、電話で帰りの便も合わせて予約可能です。

町内のすべての病院、歯科医院などにバス停をもうけ、現在218か所になっています。スーパーなどにバス停を設置する場合は、月1000円の協賛金を事業所から徴収しています。

いこまいCAR予約便のようなドアーツードアーではありません。

せん。バスの台数は当初の4台から、利用が増えるのに合わせて現在は7台に増車しています。

利用は病院と老人福祉センターに集中

バスは補助ステップや手すりをつける福祉車両仕様で、1日平均150人の利用者があるとのこと。利用者の乗降場所が厚生病院と老人福祉センターに圧倒的に集中していることなど、比較的順調にスタートを切っているようでした。

今後は乗合率をさらに高める工夫をし、H25年度中には有料化して本格運行に移行したいとのことでした。

名鉄バス新路線

すいとびあ江南線と 江南団地経由の厚生病院行きが スタートしました

4月1日から、江南駅から厚生病院を経由して、すいとびあ江南まで名鉄バスが走るようになりました。

また、江南団地線が従来の古知野高校経由から、一部ヴィアモール経由に分割したことにより、東野や松竹住宅などから江南団地を通して厚生病院まで1日10便、昼間のみ走るようになり、車や自転車では通えない高齢者の方などから「ほんとうに良かった」「助かります」の声が上がっています。



イザという時の備えはできていますか

家具の転倒防止用資機材や

取り付け費用に補助金が出ます…4月より

対象となるのは、地震による家具の転倒や落下防止の器具を取り付けたり、ガラスの飛散防止フィルムを貼ったりする資機材や、取り付けにかかる費用。

補助金の額は、かかった費用の2分の1(5000円まで)申し込みと問い合わせは、市役所Tel54-1111 防災安全課まで

あすの江南 NO335 2013.4.11
日本共産党江南市委員会 Tel55-9890



日本共産党議員団への相談・要望は
森 Tel57-2753 東 Tel54-7977
かけの Tel53-7727 お気軽にお電話ください

